

## 学校再開における新しい生活様式での部活動について

### (1) 基本的な考え方

- ・検温，健康観察を行って「健康チェック表」に記入する。風邪等の症状や体温が平熱より1度以上高い場合は，参加を見合わせて自宅で休養する。
- ・継続届・入部届の下段にある「参加確認書」にて，保護者及び生徒の参加希望について確認する。
- ・各競技団体等より，新型コロナウイルス感染拡大防止に関する通知が発出されている場合は，通知内容を基に活動内容を検討する。
- ・運動不足や体力の低下が懸念されるため，体力の回復につながる運動を一定期間（1週間のウォーミングアップ期間）行い，徐々に運動時間や運動強度等を増やしていく。特に，熱中症対策（こまめな水分補給，休憩等）を講じるとともに，新入生の練習参加については十分な配慮（6月中の平日は，17時10分下校）を行う。
- ・食事や睡眠は十分取ったうえで活動する。

### (2) 感染症対策

#### ① 活動場所について

- ・屋内の部活動は，ドアや窓を広く開け，こまめな換気をする。生徒が手を触れる箇所の消毒を徹底する。また，長時間の活動を避け，十分な身体的距離を確保できる少人数による活動とする。

#### ② 用具等について

- ・器具や用具等については，消毒できるものは使用前に消毒を行うとともに，児童生徒間で不必要に使い回しをしない。

#### ③ その他

- ・部室，更衣室等の利用については，短時間の利用とし，部員が一斉に利用することを避ける。
- ・活動の前後には，石けんと流水による手洗いの徹底をする。

### (3) 練習試合について

- ・市内及び市外の他校との練習試合等については，今後の感染状況や競技の特性を考慮した上で，7月以降段階的に実施する。なお，市教委及び市中体連の方針に基づき，学校として実施の必要性を協議し判断する。
- ・会場への移動時や会場での更衣室の利用時など，スポーツ活動以外の場面も含め，施設管理者と連携しながら学校として感染症対策を十分に行う。

※地域の感染状況に応じて，リスクの高い活動について制限する。また，今後新型コロナウイルス感染症に関する新たな情報や知見が得られた場合には随時見直しを行う。

令和2年6月9日

龍ヶ崎市立中根台中学校長 湯原 徹